

目指す生徒像

社会での役割を考え、他者との関係の中で
自らを切り拓いていく「生きる力」の育成

人とともに社会を生きる力

夢や希望を作り上げる力

課題を見つけ解決する力

確実に力を
積み上げ、自
らの進路を切
り拓く子ども

心をこめ、思
いの伝わる
行動がとれる
子ども

正しい判断と
責任ある行
動がとれる子
ども

中学校(2年～3年)

将来の自分を想像し、自ら進んで学ぶ子の育成

自らの進路とつなげて考え、課題設定と主体的に課題解決をおこなっていく力

家庭での自学自習の探究

習得した知識・技能を活用し、思考力・判断力・表現力を身につけさせることをねらいとした授業実践

社会に発信していくことができる積極性とコミュニケーション能力の育成

人権尊重の精神を基盤にし、他者を大切にする教育

社会の一員として、公共の精神に基づく態度を育成

小学校(5年～中学1年)

学ぶことの意味を考え、自ら学ぶことの大切さを知る子の育成

基本的な学びへの姿勢を確立し自ら探究し課題解決を行う力

家庭での自学自習の確立

言語活動を重視しながら、習得したことを活用して思考・判断・表現し合う活動

既習事項や様々な事柄に関心を持ち、自ら探究し課題解決を行っていきける子の育成

相手の立場に立って考える協働活動

あるべき姿や責任感を考え、規範意識の向上をはかる。

小学校(1年～4年)

学び方を知り、基礎基本を身につけた子の育成

学ぶことの大切さや楽しさに気づき、協力して、学習や活動に取り組む力

家庭での自学自習の習慣

自分の思いや考えを安心して表出できる学習集団作り

自分と集団・地域社会の中から課題を見つけ、自分の力で解決しようとする力を育む子の育成

自他を大切にする態度

学びの約束やルールの徹底

基礎基本の定着・わかる授業の実践・自ら進んで学ぶ力を培う

確かな学力の伸長

豊かな心の伸長

洛南中ブロック
小中一貫教育構想図

言語活動を重視した学習活動

《具体的取組》

- 小中連携会議(教務、研究、総合育成支援、人権、生徒指導の各主任及び養護教諭、事務職員)を設定し、学力向上や生徒指導のみならず、洛南中ブロックにおける課題と解決に向けた共通理解や情報交換を行う。
- 各校の取組や現状を総合し、5校統一の具体的取組を教務、研究、生徒指導の各主任で話し合い、各校にそれぞれ浸透を図る。洛南中ブロックの課題解決に役立てる小中合同教職員研修会を行い研鑽をはかるとともに、小中教職員による意見交換・情報交換を通じて、教職員間の良好な関係を構築する。
- 5校の実態把握のため、学校の行事等に積極的に参加し、小中学校の交流を深める。
- 小学校と中学校で課題を共有し、小学校・中学校の実態に応じた「生活のルール」や「学びの約束」の設定を行う。
- 算数科と数学科の円滑な連携を図る。 ○英語科の円滑な連携を図る。
- 各校の研究発表会や授業研究の日程や取組内容の情報を共有し、各校教職員が積極的に参加する。

小中一貫教育推進体制

洛南中学校

部会名	担当者	取組(研究協議含む)及び情報交換の内容	時期・回数
企画部会	管理職(校長・教頭)	・小中連携全般の企画	4月 1月
総務部会	小中連携主任 (主幹教諭・指導教諭 ・副教頭・教務主任)	・連絡調整(行事・日程・内容など) ・年間計画作成	年間4～5回
人権教育部会	人権教育主任	・人権教育全般	年間4～5回
学習指導部会	研究主任	・教科・総合的な学習の時間及び各領域	年間4～5回
生徒指導部会	生徒指導主任	・配慮を要する児童生徒 ・学校や地域での生活	5月 8月 12月 2月
健康教育部会	養護教員 保健主事	・健康教育全般 ・配慮を要する児童生徒	年間2回 8月 2月
育成支援教育部会	総合支援教育主任	・育成学級及びLD等支援を要する児童生徒	8月 2月
学校事務部会	事務職員	・学校事務全般	月 1回

吉祥院小学校

祥栄小学校

上鳥羽小学校

祥豊小学校

取組

- ・共通テーマの設定による研究授業の実施(小中教員参加の授業参観・研究協議)
- ・各校教員の研究授業、公開授業、体育的行事、文化的行事への相互参観
- ・小中一貫カリキュラムの作成と研究
- ・学力定着調査、ジョイントプログラム、確認プログラムの結果分析と生徒実態の共有
- ・児童、生徒の交流の推進(中学校訪問、中学校体験授業等)
- ・学校、児童生徒、保護者、地域の情報の共有
- ・学校運営協議会でより一層連携への理解の深化

洛南中学校区小中連絡協議会

家庭・地域との連携・協力に向けた取組

- ・学校だよりによる取組の周知
- ・学校ホームページでの情報発信
- ・学校評価アンケートの共有
- ・PTA活動を通じた家庭、地域との連携
- ・4小学校PTAと中学校PTAの交流を開催（スポーツ・親睦）
- ・地域生徒指導連絡協議会の交流を通じて、地域の子どもを見守る体制作り
- ・学校運営協議会を通じての連携